



高口やすひこ通信



—KOMEITO—
公明党

立川市議会議員 高口靖彦
電話・FAX 534-0267 柏町在住
E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
フェースブック yasuhiko.takaguchi

新年度がスタートしました。新たな立場、新たな環境で、仕事に、地域活動に臨まれている方も多いと思います。皆様、いかがお過ごしでしょうか。

平成28年度は、電力の自由化、障がい者差別解消法の施行、所得連動変換型奨学金の募集開始など、新たな制度がいくつもスタートします。日本が抱える山積する課題に一つ一つ丁寧に取り組む、着実に前進させる推進力の役割を公明党は果たしてきました。

立川市に於いても、ICT教育の推進(全小中学校への校内LAN整備、タブレット端末導入)、新地方公会計制度の導入準備開始(財政状況のわかりやすい開示)など、市政をリードする役割を果たしています。

現代は激動の時代です。社会の急激な変化に対応する為、これまで以上にスピード感をもって、新たな決意でこれからも頑張っていく決意です。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。



【平成28年第1回市議会定例会報告】

平成28年第1回定例会が2月19日から3月17日までの会期で開催されました。初日に市長から、28年度予算について、市財政を取り巻く状況など、説明があり、一般会計の予算額は734億3千万円で、前年度に比較して0.5%増となり、昨年度に続き、過去最大予算となりました。

また、28年度の立川市一般会計と6つの特別会計予算を審議する予算特別委員会では、私は委員長に任じ、多方面にわたる事業等について、審議を行いました。なお、私は3月14日の本会議の一般質問で、①近未来の高齢者の生活について ②高齢者の就労支援について ③老人クラブについて、市長の考えと今後の取り組みをたずねました。

私の一般質問の主な質問内容



★近未来の高齢者の生活について

- ◆主張 現役世代の方々が、自身が高齢になった時の生活設計（ライフプランや家計）の重要性について、市として啓発、周知すべき
- ◆主張 年齢、収入・年金、貯蓄、住宅ローン、家賃等を入力して、高齢生活をシミュレーションできる立川市版のアプリケーション・ソフトを開発してはどうか

★高齢者の就労支援について

- ◆主張 国・都の動向を注視しながら、より幅広い業種に就労が出来るよう、シルバー人材センターの改革を後押しすべき

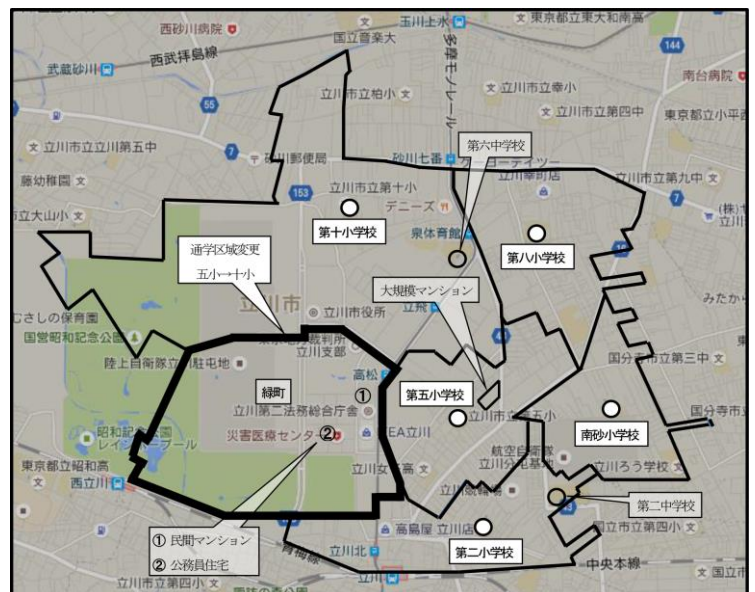
★老人クラブについて

- ◆主張 地域に身近な高齢者のコミュニティ組織である老人クラブは、超高齢社会にあって、今後その重要性を増すと思われる。市として、組織運営等の支援を図っていくべき
- ◆主張 市の老人クラブの活動模様を紹介する媒体が少なすぎると思われる。市ホームページの掲載内容を充実させる等、支援していくべき

文教委員会での報告 第五小学校の通学区域変更について

高松町で進められている大規模マンション建設に伴い、第五小学校の児童数増加に対応する為、現在第五小学校通学区域内の緑町全域を、平成30年4月から第十小学校通学区域に変更したい旨、報告がありました。

多くの児童・生徒が通学するようになる柏町地域にとって、大きな通学区域変更となり、今後、地元説明会を丁寧に開催する等、慎重に進めていくよう求めました。



概容、私の上記質問に対し、市は概ね、調査・研究、対応を進めるとの答弁をしました。今後も上記質問が確実に実施されていくよう努めて参ります。特にシルバー人材センターの改革、高齢者の就労支援について、強く主張してまいります。

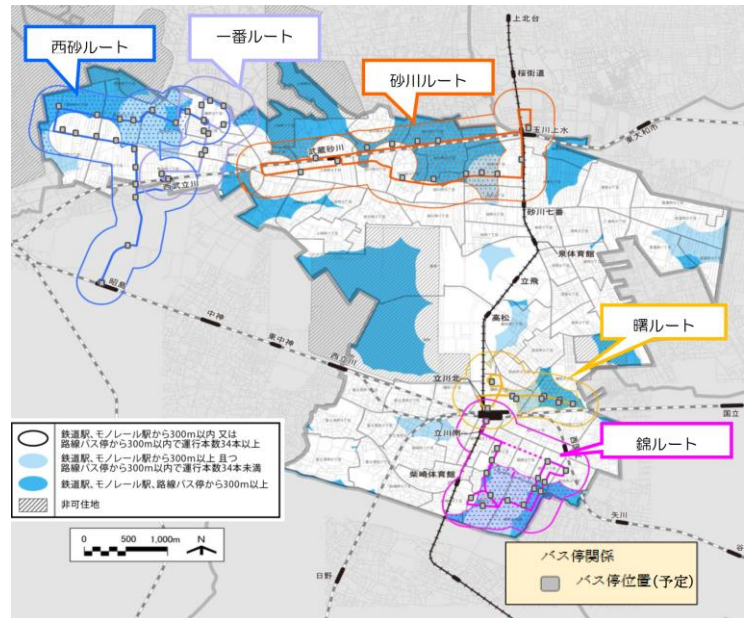
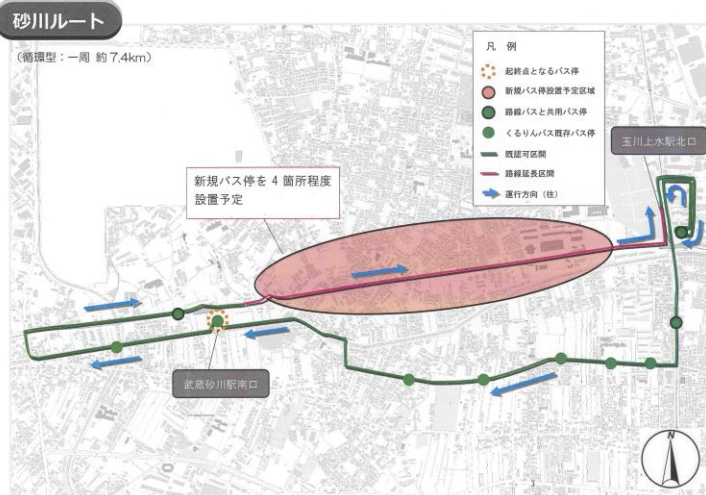
命とくらしを守る！ 公明党時局講演会を開催しました

公明党立川総支部主催の時局講演会を、4月10日、たましん RISURU ホールで開催しました。これには、**竹谷とし子参議院議員**（公明党東京都本部副代表）と**長沢ひろあき参議院議員**（公明党中央幹事）が出席し、国政報告を行いました。財政の見える化で日本の経営改革を目指す竹谷とし子氏と、現場第一主義の行動力で“一人”を大切にしている長沢ひろあき氏から、国政に懸ける熱き想いと決意が語られました。公明党の政策実現率は、99パーセントを誇ります。日本の未来を決する大事な戦いに向け、私も全力で頑張ります！



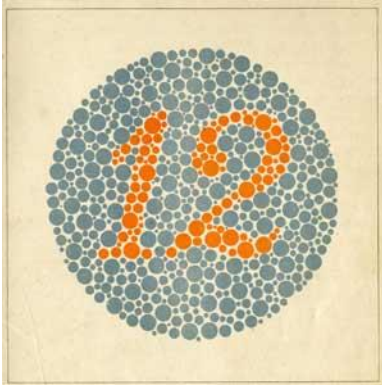
くるりんバスが、砂川町7丁目を通るようになります！

立川市のコミュニティバス（くるりんバス）は、平成14年の運行開始以来、約13年が経過しています。この間、立川のまちづくり等に伴う路線バス網の変化や、少子化、高齢化の進行等の社会経済情勢、及び外部環境が変化しており、運行ルート等の見直しが検討されてきました。その結果、このほど、砂川町7丁目等を運行する砂川ルートほか、5つの新ルートが決定しました。



地域の皆様の声を反映し、私は平成26年3月の市議会定例会で、西武線北側を武蔵砂川駅から玉川上水駅に向かって走行する砂川ルートの実現を強く求めておりましたが、これを実現させることができました。

小・中学校で希望者は色覚検査が受けられるようになります！



平成 14 年の法改正で、学校の定期健康診断から色覚検査実施義務がなくなりました。その為、検査を受けていない子どもたちが成長し、進学、就職の際に、眼科診断で先天性色覚異常と診断をされ、夢や希望を絶たれるケースが出てきています。私は、平成 25 年 12 月の市議会定例会で、保護者の同意のもと、色覚検査の実施を訴えていました。今年度、各小中学校に、色覚検査表が用意され、希望者には色覚検査が実施されるようになります。

公衆無線LAN Tachikawa City Free Wi-Fi サービス運用開始！

このほど、立川駅北口・南口駅前広場デッキ上 2 か所で、公衆無線 LAN「Tachikawa City Free Wi-Fi」の運用が開始されました。私は、平成 25 年 6 月の市議会定例会で、公衆無線 LAN の整備を推進するよう訴えていましたので、実現にこぎつけることができ、とても嬉しく思います。メールアドレスの登録をすることにより、1 回あたり 60 分まで利用できます（1 日何回でも利用可）サービス提供エリアは今後拡大予定です。



立川市プレミアム婚姻届けが作成されました！



立川市は、二人が夫妻になる瞬間をカタチにして残せる特別な婚姻届けを作成しました。私は、平成 27 年 9 月の市議会定例会で、“くるりん”のデザインを使用した素敵な婚姻届けの作成を訴えていましたので、“くるりん”は使用されていませんが、良かったと思います。価格が千円しますが、立川市外在住の方でも、購入提出が可能です。詳しくは、市の HP か、立川市プレミアム婚姻届け担当までお問合せ下さい（523-2111 代表）

身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》

- ・毎週水曜日（第 5 週を除く）14 時から
- ・立川市錦町 1-4-4 立川サニ-ハイツ 301
- * 予約制です。詳細は高口やすひこまで



「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい！

◆市議会議員

高口やすひこ励ます会 発行